

## 平成15年度決算について

### 平成15年度 資金収支計算書

平成15年度の決算概要は以下の通りです。  
この決算書は平成16年5月18日、理事会・評議員会の承認を受けたものです。

【収支概況】  
平成15年度資金収入の合計額は、151億55百万円となり、予算と比べて6億44百万円（4.4%）の増加となりました。  
収入の部では、手数料収入が4億25百万円（27.8%）、前受金収入が17億3百万円（39.1%）となりました。  
支出の部では、人件費支出が予算比68百万円増加の36億18百万円（1.9%）、教育研究経費支出が17億28百万円（7.2%）、管理経費支出が5億25百万円（9.5%）、設備関係支出が1億2百万円（13.5%）となり、それぞれ予算と比べて減少となり、支出の部合計額は74億16百万円（1.9%）、予算と比べて1億46百万円の減少となりました。  
次年度繰越支払資金は、予算比7億90百万円（11.4%）の増加の77億39百万円になりました。

(単位：百万円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	6,395	6,395	0
手数料収入	333	425	92
寄付金収入	20	29	9
補助金収入	442	478	36
資産運用収入	86	85	1
事業収入	15	31	16
雑収入	193	249	56
前受金収入	1,224	1,703	479
その他の収入	449	467	18
資金収入調整勘定	1,421	1,482	61
収入合計	7,736	8,380	644
前年度繰越支払資金	6,775	6,775	0
収入の部合計	14,511	15,155	644

学生生徒等納付金とは、授業料を始めとする学費収入であり、学生数は大学院を含め平成15年度末で7,006人です。

固定資産（土地、建物等）取得に係る支払い資金に充てるための引当特定預金から取り崩した「引当特定預金からの繰入収入」の他、「貸付金回収収入」や「貸与奨学金回収収入」等があります。

(単位：百万円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	3,550	3,618	68
教育研究経費支出	1,863	1,728	135
管理経費支出	580	525	55
施設関係支出	482	478	4
設備関係支出	118	102	16
資産運用支出	656	656	0
その他の支出	364	366	2
予備費	9	9	0
資金支出調整勘定	60	57	3
支出合計	7,562	7,416	146
次年度繰越支払資金	6,949	7,739	790
支出の部合計	14,511	15,155	644

設備関係支出とは、教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書、車両といった固定資産取得のための支出です。

資金支出調整勘定とは、当年度中に支払うべき支出ですが、支払いが次年度になるものや、前年度に支払いを済ませた当年度の支出を差し引くことにより、資金の支出額を確定させるものです。

前受金収入とは、翌年度入学の学生、生徒等に係る学生生徒等納付金収入その他の収入を言います。

資金収入調整勘定は減算科目で、期末における未収入項目は、該当する科目で処理しているため、この科目で減算調整します。また前年度で前受金とした本年度に係る学費収入などは、学生生徒等納付金収入などで計上されているためこれもこの科目で減算します。

施設関係支出とは、土地や建物、構築物といった固定資産取得のための支出です。

前年度中の活動に係る支出のうち、当年度に支払われた「前期末未払金支払支出」の他、「貸付金支払支出」、「貸与奨学金支払支出」等があります。

### 平成15年度 消費収支計算書

【収支概況】  
帰属収入の合計額が77億1百万円となり、予算比2億15百万円（2.9%）の増加となりました。基本金組入額合計は4億3百万円で、消費収入の部の合計額は、72億98百万円で、予算比3億10百万円（4.4%）の増加となりました。  
消費支出の部では、人件費34億7百万円（0.8%）、教育研究経費22億37百万円（5.0%）、管理経費5億38百万円（9.2%）で、それぞれ予算と比べて減少となり、消費支出の部の合計は62億18百万円で、予算比1億90百万円（3.0%）の減少となりました。  
その結果、当年度消費収入超過額は10億80百万円となり、翌年度への繰越消費収入超過額は79億50百万円となりました。

(単位：百万円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	6,395	6,395	0
手数料	333	425	92
寄付金	22	38	16
補助金	442	478	36
資産運用収入	86	85	1
事業収入	15	31	16
雑収入	193	249	56
帰属収入合計	7,486	7,701	215
基本金組入額合計	498	403	95
消費収入の部合計	6,988	7,298	310

補助金は国庫補助金が中心ですが、積極的な獲得策により学生生徒等納付金に次ぐ収入源となっています。

事業収入の主な、補助活動収入（国際交流会館の寮費など）と実学講座収入（進路支援センターが実施している各種実学講座受講料収入など）及び受託事業収入（外部機関から受入の受託研究費）です。

教育研究経費とは、教育研究活動に必要なすべての諸経費です。教員研究費や学生を対象とする奨励費や奨学金もこの中に含まれています。

手数料の中心は入試の検定料です。その他は各種証明書の発行手数料などです。

資産運用収入とは大学が保有する預金等の金融資産の運用利息などです。

固定資産（土地・建物・備品・図書等）の取得額と、将来の固定資産取得資金の組入額や特定目的（奨学事業・課外活動事業等）のための基本組入額の合計。

(単位：百万円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	3,434	3,407	27
教育研究経費	2,354	2,237	117
管理経費	592	538	54
資産処分差額	19	36	17
予備費	9	9	0
消費支出の部合計	6,408	6,218	190
当年度消費収入超過額	580	1,080	500
前年度繰越消費収入超過額	6,870	6,870	0
翌年度繰越消費収入超過額	7,450	7,950	500

人件費は、専任教職員や非常勤講師、契約・臨時職員の給与、賞与、退職給付引当金繰入額などです。15年末の総数は538人です。

管理経費とは、法人業務の経費と教職員の福利厚生費、公租公課、広告費（学生募集費等）などです。